

清真学園シラバス

教科名	公民
科目名	政治・経済
グレード	選択者
単位時間	2単位
対象学年	高校3年生選択者

科目の概要と目標	中学3年生で学習した『公民』をより詳細な内容にした科目です。政治・経済の基本的な仕組みはもちろん、公民ではそれほど細かい内容ではなかった国際社会の政治・経済も詳しく学習します。大学での学びの基礎にもなる科目と言えます。
使用教科書	数研出版『政治・経済』
使用副教材	東京法令出版『政治・経済資料2022』（高校2年生時の教材を引き続き使用しているため、年号が古いです） 授業プリント
評価の方法	定期考査 約90% 授業態度や課題提出状況 約10%
学習の方法	高校3年生での選択者は、受験科目を意識しての選択であると思います。授業での学習はもちろんですが、授業で行なう問題演習にもしっかり取り組み、間違えた問題はチェックして2度同じミスをしないように定着させることが大切です。高3でたくさん受験する模試の復習はとても役に立ちます。予備校の模試は、過去のセンター試験や共通テストの頻出事項を出題していることが多いので、それを復習することで、かなり頻出事項を知ることができます。 ただ覚えるだけだとつまらなくなりますので、授業で使った資料なども読み直し、社会背景や実際の事例に関連して学ぶことが大切です。国立二次などでの利用の場合は、一問一答の覚え方では太刀打ちできません。教科書のような説明を自分できるように、読み込みましょう。
生徒への一言	受験を意識しての選択だと思います。授業者側も受験を意識した授業構成で行ないません。しっかりとついてきてくれれば、確実に力がついてきます。自分の努力を信じて学習を進めていきましょう。自分の努力を信じて学習を進めていきましょう。授業では、教科書の学習と、単元ごとにセンター試験のその分野の過去問演習を交互に行なって、インプットとアウトプットの学習を繰り返します。授業時数の関係で、かなり進度も早く忙しい授業内容になりますが、一生懸命に授業時間の活動をしていってほしいと思います。

月	授 業 予 定
4月	※高校2年生の授業で国際政治分野の国際連合までは終了していることを前提としています。 国際政治分野（冷戦の歴史、第三世界、軍縮、地域的紛争、難民問題など）
5月	現代経済のしくみと特質（経済体制、経済主体、市場経済、寡占、物価など）
	5月30日～6月2日 前期中間考査
6月	現代経済のしくみ（国民経済の指標、財政政策、租税、金融）
7月	日本経済と福祉の向上（戦後日本経済の歴史、中小企業、など） <u>夏季講習で、必修講座を開講し、授業を進めていく予定です。</u> 夏季講習では、国際経済分野（貿易、為替相場、国際通貨体制、国際貿易体制、地域的経済統合、南北問題、日本経済の国際化）を終わらせる予定です
8・9月	日本経済と福祉の向上（農業問題、公害問題、消費者問題、など）
	9月26日～29日 前期期末考査

10月	日本経済と福祉の向上（労働問題、少子高齢社会と社会保障）
11月	日本経済と福祉の向上（社会保障）、夏季講習で終わり切らなかった国際経済分野。 教科書の学習が終わり次第、共通テスト対策演習を始める。
	11月24日～28日 共通テストプレテスト
12月	大学入学共通テスト対策の問題演習。主に過去問演習。冬期講習でも共通テスト対策講習も実施。
1月	自由登校期間なので、個別対応。私立大学や国立二次対策直前講習も、希望者に対して実施予定。
2月	自由登校期間なので、個別対応。私立大学や国立二次対策直前講習も、希望者に対して実施予定。
3月	特になし